

鶴岡バイパス

12月22日より4車供用区間延伸！

国道7号鶴岡バイパスでは、渋滞緩和や交通安全の向上を目的として4車線化を推進しております。

この度、今年6月30日中野京田交差点から鶴岡高架橋まで約0.8kmの供用に続いて、鶴岡高架橋から覚岸寺交差点手前までの3交差点を含む約1.3km区間においても、拡幅工事が完了し、12月22日(15:00～)から供用となりました。

また、供用開始にあたり工事関係者による安全祈願も行われ、供用区間の交通安全を祈願いたしました。しかし、一番重要なのは通行される皆様方一人一人の運転マナーだと思います。これから厳しい庄内の冬を迎え、路面の凍結等も予想されますので、安全運転に心がけ通行されるようお願い致しますm(_ _)m



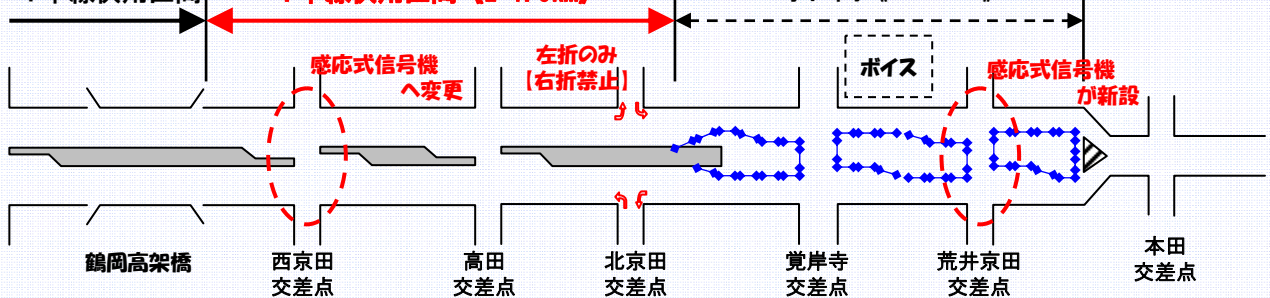
H20. 6. 30

4車線供用区間

H20. 12. 22 (15:00～)

4車線供用区間《L=1.3km》

工事区間《L=0.7km》



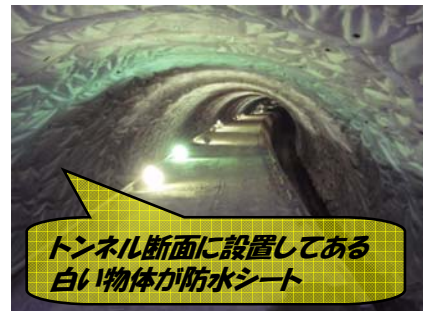
工事情報

鯨ヶ崎は今!?

鯨ヶ崎トンネル拡幅工事では、12月10日に無事掘削が完了し、現在は防水シートの設置を実施しております。



- ＝防水シートの役割＝
- ①地山からの湧水・漏水を防止する。
(トンネル表面(覆工)のコンクリート部に漏水等がないように!)



また、起点(新潟)側ヤードではスライドセントル(覆工コンクリートを施工するための移動式型枠)の組立を実施しております。本工事では、早期完成に向けこのスライドセントル2基を使用しコンクリート打設を実施して行きます。

また、プロテクター撤去による夜間通行止めは来年2月下旬頃に予定しておりますのでご報告いたします。

※編集後記※

実りの秋を満喫していたかと思ったら、早くも季節は冬となってしまいました。

鶴岡バイパスの4車線化延伸はなんとか無事に年内供用を迎えることができましたが、今後も鯨ヶ崎トンネル拡幅や猪子地区4車線化など問題は山積み状態(~;)。ひとまず年末年始休暇により英気を養い、年明けから庄内の厳しい地吹雪を肌で感じながら業務を進めていこうと考えております。

最後に、年末年始により交通量の増加が予想されますので、くれぐれも事故のないように。。。 Matsuda